

平成25年度鳥取県国際交流事業一覧

2013.4.15現在

(単位:千円)

| 区分 | 事業名 | 担当課名 | 金額 | 主な事業内容 |
|---------------------|--------------------------------------|-----------|--|--|
| 広域 | 国際交流員等活用事業 | (交流推進課) | 68,014 | 国際交流員(OIR)13名を配置(韓国5名、中国2名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏1名、台湾2名) |
| | 派遣研修費 | (人事企画課) | 22,045 | 職員の海外研修派遣 ・自治体国際化協会海外事務所 2名(ソウル事務所、北京事務所) ・江原道への派遣 1名(江原道庁) ・吉林省への派遣 1名(東北師範大学) ・海外派遣者事前語学研修 4名分(吉林省、江原道、ソウル、ロシア) |
| | 第18回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業 | (交流推進課) | 1,250 | ロシア沿海地方で開催される「第18回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」に鳥取県代表団を派遣する。 |
| | 東アジア地域観光交流促進事業 | (国際観光推進課) | 1,200 | ・東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)への参加 ・観光展等出展者参加補助金 |
| | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 26,250 | ・国際チャーター便誘致 ・旅行会社・メディア等の視察ツアー ・旅行商品造成、販売促進に係る経費への支援金 ・米子ソウル便・環日本海貨客船利用促進のための送客報奨金 |
| | 広域連携国際観光推進事業 | (国際観光推進課) | 11,695 | ・中国地区広域観光検討部会負担金 ・中国地方ビジネスフォーラム負担金 ・山陰国際観光協議会負担金 ・京都・兵庫三府県連携事業(海外からの誘客)負担金 ・関西空港観光案内所整備運営協議会負担金 ・国際観光振興機構負担金 |
| | 環日本海定期貨客船航路利用促進費 | (国際観光推進課) | 1,136 | ・山陰国際観光協議会を通じた利用促進事業の実施 |
| | とっとりスタイルエコツーリズム普及推進事業(海外誘客対策) | (国際観光推進課) | 8,900 | ・エコツーリズム情報発信 ・アウトドアメーカーと連携した旅行商品の販売促進 |
| | 国際クルーズ客船受入推進事業 | (国際観光推進課) | 2,200 | ・クルーズ船旅行商品の販売旅行会社向け説明会の開催 ・観光情報発信 |
| | 国際観光推進費 | (国際観光推進課) | 3,258 | ・EATOF恒久事務局への職員派遣(1名) |
| | 北東アジア環境保護機関実務者協議会参加事業 | (環境立県推進課) | 3,554 | ・環境交流宣言に基づき設立された「北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会」に参加し、各地域共通した環境問題について、実効ある取組みを検討する。(9月頃 ロシア沿海地方) ・ロシア沿海地方政府が主催する国際環境フォーラムに参加及び環境問題に関する情報交換等の検討を行う。(10月頃、ロシア沿海地方) |
| | 北東アジア地方政府サミット関連事業「経済協議会」への参加 | (通商物流室) | 1,930 | サミット経済関連事業「経済協議会」に代表団を派遣派遣する。 |
| | 北東アジア地方政府サミット美術作品展示会 | (文化政策課) | 1,706 | 第18回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットと併催される第15回北東アジア地方政府サミット美術作品展示会に本県の実業作家の作品を出展し、本県の文化芸術についての理解を深めていただくとともに、代表団を派遣し、各地域の実業家間相互の交流を促進する。 ①作品展示(開催時期:平成25年度サミット開催時、開催地:ロシア沿海地方、出品数:各地域15点を予定) ②参加地域(日本鳥取県、中国吉林省、韓国江原道、モンゴル中央県、ロシア沿海地方) ③代表団派遣(期間:サミット鳥取県団と同期間、人数:4名) |
| | 東アジア多地域交流事業(青少年スポーツ交流事業) | (交流推進課) | 2,568 | 本県に沿海地方と江原道の次世代を担う青少年を招聘し、県内青少年との間でスポーツを中心とした交流行事を実施する。 ・時期:8月頃(8泊9日) ・対象:鳥取県、江原道、沿海地方の青少年(沿海地方15名、江原道15名程度) |
| | 東アジア多地域交流事業(海外大学生インターンシップ受入事業) | (交流推進課) | 1,036 | 県内旅館・観光施設等で韓国・台湾の大学生インターン(30名程度)を約1ヶ月間受け入れる。(時期:7月~8月) |
| | 東アジア多地域交流事業(東南アジア自治体幹部訪問受入) | (交流推進課) | 950 | 自治体国際化協会が実施している「海外自治体幹部交流協力セミナー(地方交流事業)」を活用して、東南アジアから幅広く地方自治体の幹部を受け入れ、相互理解を深めるとともに、今後の交流促進に向けた人的ネットワークの構築を図る。 ・受入人数:東南アジアの地方自治体幹部(タイ・インドネシア等)10名程度 ・テーマ:商工行政分野(例:産業技術、企業誘致等) |
| | まんが王国発ソフトパワー事業 | (まんが王国官房) | 10,882 | 「第2回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト」の実施 ・募集:平成25年2月1日~5月31日 ・審査:平成25年8月下旬~9月上旬 ・授賞式:平成25年11月頃 |
| | 鳥取県地域医療再生基金事業 1-【5】次世代医師海外留学支援事業 | (医療政策課) | 15,409 | 海外留学の資金を専門医取得後で卒後10年目くらいまでの若手医師に貸し付けることにより、若手医師が県内に就業するインセンティブとするとともに、海外留学で得た最新医学の知見と手技を県内に取り入れることにより、県内医療水準の更なる向上を図る。(貸付人数 3名以内) |
| | 県立学校裁量予算事業(学校独自事業・国際交流関係) | (高等学校課) | 11,348 | ①海外研修旅行を4校が実施。 [韓国:4校] ②海外の交流校との学校間交流を12校が実施(複数の国と交流する学校が2校)。 [韓国:7校、中国:1校、台湾:1校、その他:4校] ③青谷高校が、交流校2校(韓国、中国)を招き「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催。 |
| | 外国語教育改善指導費 | (高等学校課) | 118,206 | 外国語教育の充実を図るため、県立高校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALTI)を配置する(23人)。 |
| 鳥取発!高校生グローバルチャレンジ事業 | (高等学校課) | 19,495 | ・英語弁論大会及び理数課題研究発表会の優秀者を海外に派遣 ・海外進出企業等の視察や学校交流のため高校生を海外に派遣 ・短期又は長期留学を希望する高校生への留学費用の助成 | |
| 鳥取県議会議員派遣 | (議会事務局) | 未定 | 議員が希望する地域の中から、県の政策課題等を考慮して決定した3地域程度に、各5名程度の議員(事務局職員2名程度が随行)を派遣し、訪問・調査を行なうとともに友好交流を図る。 | |
| 東南アジア | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 4,500 | ・観光情報発信 ・現地プロモーション企画・運営委託 |

平成25年度鳥取県国際交流事業一覧

2013.4.15現在

(単位：千円)

| 区分 | 事業名 | 担当課名 | 金額 | 主な事業内容 |
|----------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-----------|---|
| 韓国江原道 中国吉林省 | 自治体職員協力交流事業 | (交流推進課) | 7,107 | 韓国江原道及び中国吉林省から研修生各1名(商工分野)を10ヶ月間(6月~3月)受け入れる。 |
| | 北東アジア地域産業技術交流事業 第3回北東アジア産業技術フォーラム | (産学金官連携室) | 556 | 鳥取県・江原道・吉林省の行政関係者及び研修者が一同にあつまり、産業技術に関する施策等の発表を行う。 ○場所：江原道 ○時期：5/20~23 ○派遣人数：15名程度 |
| 韓国江原道 | 国際文化交流事業(江陵国際青少年芸術祝典派遣) | (文化政策課) | 1,312 | 韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに地域の青少年と交流し、相互理解を図る。 ○場所：江原道江陵市 ○時期：7/26~7/29 ○派遣予定：米子白鳳高校郷土芸能部(20人(生徒16人、引率教員2名、県2名)) |
| | 江陵端午祭派遣事業 | (文化政策課) | — | 毎年江原道江陵市で開催されている端午祭に、鳥取県内の伝統芸能団体を派遣する。 ○場所：江原道江陵市 ○平成25年6月頃 ○20人程度(芸能団体15~20人)(県職員2名含む) |
| | 衛生環境研究所発信事業 (鳥取県・江原道環境衛生学会) | (衛生環境研究所) | 3,262 | 平成13年8月に締結した「鳥取県と江原道との環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、両地域の環境衛生分野の調査研究について発表、討議し、両地域の学術交流の推進と施策へ反映することを目的とし、「第9回鳥取県・江原道環境衛生学会」を開催する。○場所：鳥取県 ○時期：平成25年9月下旬予定 ○人数：7名 |
| | 日韓水産科学技術協力推進事業 | (水産課) | 1,314 | 日本海水産資源に対する日韓両国の共通認識を醸成し、水産分野における協力関係を構築するため「第14回日韓水産セミナー」を開催する。 ○場所：江原道 ○時期：平成25年8月下旬 ○派遣人数：10名 |
| | 江原道議会交流事業(事務局運営費) | (議事調査課) | — | 平成22年に締結した「江原道議会との友好交流合意書」に基づき、両議会議員同士での意見交換等を実施する。 ○場所：江原道 ○時期：秋頃予定 ○派遣人数：8名程度(議員5名、事務局・通訳3名) |
| | 教育国際交流推進事業 | (教育総務課) | 1,467 | ・江原道教育庁・鳥取県教育委員会の教育交流について、江原道教育監が鳥取県を訪問し、具体のテーマに基づき意見交換を行う他、特色ある学校の活動等についても観覧する。また、H25年度各種教育交流事業についても、協議、意見交換を行う。(相互派遣) ○時期：5月頃 ○人数：7名程度 ・次年度(H25年度)の交流事業の詳細を検討する実務者レベルでの協議団を受け入れる。(相互派遣) |
| | 環日本海教育交流推進事業(児童生徒交流・受入) | (小中学校課) | 3,035 | 韓国との教員交流の実績をもとに、江原道の児童生徒を鳥取県に受入れ交流を行い、国際感覚豊かな児童生徒を育成する。(相互派遣) ○時期：9月 ○人数：25名(生徒20、教員5名) |
| | 環日本海教育交流推進事業(教員交流・派遣) | (小中学校課) | 1,676 | 鳥取県の教員を韓国江原道に派遣し、教育問題について情報交換をし、相互理解と友好を深めることにより、本県教育の向上に資する。(相互派遣) ○時期：6月 ○人数：10名 |
| | PTA日韓交流事業(受入) | (家庭・地域教育課) | 548 | PTA関係者を江原道へ派遣し、PTA日韓交流事業で培ってきたPTA関係者との交流の促進を図ることにより、相互理解と友好をさらに深め、子どもたちの健全育成に向けた活動をより一層発展させる。(相互派遣) ○時期：10月 ○人数：9名(団長・鳥取県高等学校PTA連合会会長(予定)) |
| | 高校生まんが王国とっとり応援団事業 | (高等学校課) | 1,006 | 高校生まんが王国とっとり応援団と江原アニ高校との交流を実施。 |
| | 日韓スポーツ交流事業 | (スポーツ健康教育課) | 1,400 | (財)鳥取県体育協会が実施する「日韓スポーツ交流事業」に対して、事業費の一部を補助する。[場所：江原道、時期：11月~12月上旬、内容：4競技の交流試合] |
| | 博物館交流事業 | (博物館) | 1,528 | 2011年12月に締結した両博物館の職員相互派遣に関する合意書に基づき、両博物館職員の訪問交流を行う。 ○時期：未定 5泊6日程度 ○人数：1~2名 ○場所：国立春川博物館 |
| | 青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業 | (埋蔵文化財センター) | 1,052 | 青谷上寺地遺跡の特徴である交流の実態を把握するため、海外(主に韓国)の出土遺物、遺跡立地環境等との比較研究を行う。1~3月頃3名程度派遣予定。 |
| | 韓国 | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 38,958 |
| 国際航空便利用促進事業 | | (国際観光推進課) | 91,793 | ・アジアナ航空に対する運航経費支援 ・山陰国際観光協議会を通じた利用促進事業の実施 |
| まんが王国発ソフトパワー事業 | | (まんが王国官房) | 3,642 | 「富川国際漫画祝祭」への出展(時期：夏) |
| 中国吉林省 河北省 | 中国交流推進事業 | (交流推進課) | 3,666 | 吉林省との友好交流推進のため、青少年芸能交流団の派遣を行う。(8月) 河北省との友好交流推進のため、アニメ、マンガをテーマとした交流協議団の派遣を行う。(9月) |
| 中国吉林省 | 中国吉林投資貿易博覧会への参加 | (通商物流室) | 3,937 | 県内企業の中国吉林投資貿易博覧会への参加支援及び代表団派遣 開催時期：平成25年9月 |
| | G T I 地方協力委員会への参加 | (通商物流室) | 800 | G T I 地方協力委員会への参加 |
| 中国河北省 | 博物館交流事業 | (博物館) | 720 | 中国河北省博物館との友好交流協定に基づき、職員の相互派遣等、今後の交流について意見交換等を行う。 ○訪問時期：未定(河北省博物館の新館オープンに合わせて訪問) ○日数：4泊5日 ○派遣人数：4名(職員3人、国際交流員1人) |
| 中国黒龍江省 | 鳥取県・黒龍江省物流促進会議 | (通商物流室) | 1,000 | 環日本海定期フェリー航路及び中露国境を経由する物流ルートの円滑化に向けて、中国黒龍江省及び物流企業等との合同会議を開催し、当該ルートの円滑化のための具体的な協力方策について話し合う。 |
| 中国上海市 | ものづくり産業上海商談会開催 | (通商物流室) | 2,298 | ものづくり産業分野で上海商談会を開催し、県内企業の海外展開を支援する。 |
| 中国 | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 4,900 | ・観光情報発信 |
| | 広域連携国際観光推進事業 | (国際観光推進課) | 800 | ・岡山県と連携した中国からの観光客誘致事業負担金 |
| 香港 | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 11,700 | ・観光情報発信 ・現地プロモーション企画・運営委託 |
| | まんが王国発ソフトパワー事業 | (まんが王国官房) | 3,700 | 国際マンガサミット香港大会への出展(時期：秋) |

平成25年度鳥取県国際交流事業一覧

2013.4.15現在

(単位：千円)

| 区分 | 事業名 | 担当課名 | 金額 | 主な事業内容 |
|------------------------|--------------------------------------|-----------|--------|---|
| ロシア沿海地方 ロシアハバロフスク地方 | ロシア極東地域交流推進事業 | (交流推進課) | 3,965 | ロシア極東地域での本県の認知度を高め、友好交流関係を発展させるため、「青少年交流」、「交流地域での鳥取県PR」、「県民向けのロシア紹介」を柱とする取組を実施する。 ①青少年交流：沿海地方青少年環境交流団の鳥取県訪問(7月頃)、青少年柔道交流団の沿海地方訪問(8月頃)、ロシア極東地域日本語履修者交流団の鳥取県訪問(12月頃) ②交流地域での鳥取県PR：鳥取県文化デイズ(仮称)の開催(ウラジオストク、ハバロフスク)(10月頃) ③県民向けのロシア紹介：国際交流員によるロシア講座(通年)、ロシアの芸能披露(秋頃) |
| ロシア沿海地方 | 第4回とっとり伝統芸能まつり開催事業 | (文化政策課) | 12,663 | 地域で守られてきた伝統の行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、地域伝統芸能の伝承並びに活用の気運を広げることを目的として、伝統芸能から派生する新たな要素を取り入れながら、とっとり伝統芸能まつりを開催する。 ①会場 倉吉未来中心 大ホール ②時期 5月19日(日) ③出演団体 県内10団体、県外1団体(国内伝統芸能団体)、海外1団体 |
| | 鳥取ブランド展inロシア2013への出展 | (通商物流室) | 3,137 | 県内企業の鳥取ブランド展inロシア2013への参加を支援する。 |
| | 海外医療交流支援事業(緊急雇用基金事業) | (医療政策課) | 1,971 | ロシア・ウラジオストクからの難病患者受入れ照会等に係わる初期の体制整備を鳥取大学医学部附属病院へ委託し、これまで単発的であった医療分野での国際交流を推進する。 |
| | 博物館交流事業 | (博物館) | 343 | ロシアアルゼーニエフ名称沿海地方国立博物館との友好交流協定に基づき、職員の相互派遣等、今後の交流について意見交換を行う。 ○受入時期：未定 ○日数：4日程度 ○受入人数：4名 |
| ロシア | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 10,800 | ・観光情報発信 ・現地プロモーション企画・運営委託 |
| モンゴル中央県 | モンゴル中央県交流推進事業 | (交流推進課) | 2,332 | モンゴル中央県との交流を推進するため、農業技術研修員受入(9~10月、1名)、行政実務研修生受入(12月、3名)、農業専門家等派遣(7月、1名)、交流協議団派遣を行う。 |
| 台湾台中市 | 国際文化交流事業(青少年による文化交流) | (文化政策課) | 3,199 | 県内で伝統芸能に取り組んでいる青少年を、台中市政府が開催する「台中大甲媽祖国際観光文化フェスティバル」に派遣する。 ○場所：台湾台中市内各地 ○時期：平成26年3月下旬頃 ○派遣予定：日野高校郷土芸能部の荒神神楽(20人(生徒16人、引率教員2名、県2名)) |
| 台湾台中市 | 鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業〔補助金〕 | (文化政策課) | | 鳥取県文化団体連合会の加盟団体が台湾台中市をはじめ海外の文化団体と両地域の文化団体相互の芸術文化を通じた理解並びに文化交流を促進する。 「第4回鳥取県・台湾台中市書道交流事業」○場所：台中市内、○時期：未定 |
| | 台湾交流推進事業 | (交流推進課) | 3,300 | 台湾台中市との青少年交流を通じた相互理解、国際理解をさらに促進させるため、中学生サマースクール団(20名程度)を受け入れるとともに、台中市での本県の知名度向上と交流機運造成を目的に芸能団(12名程度)を派遣する。 |
| 台湾台北市 | まんが王国発ソフトパワー事業 | (まんが王国官房) | 3,692 | 「台湾漫画博覧会」への出展(時期：夏) |
| 台湾 | 世界へ打って出る“とっとり”国際観光推進事業(外国人観光客誘致推進事業) | (国際観光推進課) | 7,100 | ・観光情報発信 ・現地プロモーション企画・運営委託 |
| ブラジル | ブラジル交流促進事業(日本語指導員派遣) | (交流推進課) | 3,412 | 第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員を派遣する(1名、1年)。 |
| | ブラジル交流促進事業(中堅リーダー交流) | (交流推進課) | 1,232 | ブラジルの鳥取県人会との交流の継続・発展を目的に、同県人会の中堅リーダーとして今後の活躍が期待できる人材を受入れ、本県ブラジル交流関係者との交流や意見交換を行う。(2名、2週間程度)。 |
| | ブラジル交流促進事業(研修員受入) | (交流推進課) | 4,521 | ブラジル在住の本県出身子弟に対して、本県での研修の機会を与えることを目的に、技術研修員として招聘する(1名、12カ月)。 |
| | ブラジル交流促進事業(留学生受入) | (交流推進課) | 4,030 | ブラジル在住の本県出身子弟に対して、本県での修学の機会を与えることを目的に、県費留学生として招聘する(1名、1年)。 |
| 米国 | 鳥取県国際交流財団助成事業(米国バーモント州との交流) | (交流推進課) | 8,638 | (公財)鳥取県国際交流財団が実施する高校生(15名)を対象とする米国バーモント州との相互交流事業を支援する。 |
| その他 | 鳥取県国際交流財団助成事業(バーモント交流を除く) | (交流推進課) | 38,438 | (公財)鳥取県国際交流財団への助成(管理運営費・事業費[交流活動支援・国際化推進・多文化共生等]) |